

平成 19 年（2007 年） 6 月那覇市議会定例会

議案に対する質疑

平成 19 年 6 月 18 日（月）

〔日程第 4〕

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
1	崎 山 嗣 幸 (社社連合)	議案第 61 号・ 地方独立行政法 人那覇市立病院 の定款の制定に ついて	(1) 議会の議決などの関与がなくなる事案は何か伺う (2) 移行に際して、コンサルの関与はあるのか。あれば、果たしている業務内容は何か伺う (3) 地方自治体は住民監査請求や住民訴訟制度があるが、独法後はどのように保障されるのか伺う (4) 独法後に解散したら、職員は失職するのか。また、理事長か市長に責任はあるのか (5) 派遣の身分移管は本人の同意が前提と考えるが、同意が得られなければ職権で剥奪できるのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、病院事業管理者、関係部長
2	古 堅 茂 治 (日本共産党)	議案第 61 号・ 地方独立行政法 人那覇市立病院 の定款の制定に ついて	(1) 市立病院の目的、果たすべき役割について (2) 那覇市も加盟している社団法人・全国自治体病院協議会が掲げる「倫理綱領」での自治体病院の「使命」について (3) 自治体病院の責務と役割を国はどう位置づけているか

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
			(4) 24 時間 365 日体制の救急医療、小児医療や産科医療及びがんの放射線治療などの医療サービスが、市立病院だからこそ提供できるのはなぜか (5) 医師、看護師、技師、事務員の県内独立法人、県内民間病院との現給与の比較について (6) 医師、看護師、技師、事務員の新給与水準。ワタリ廃止。従来職員は基本的に現給を保障することについて (7) 市職員・公務員で医療を行うことが市立病院の経営を悪化させているのか。
			【答弁を求める者】 市長、副市長、病院事業管理者、関係部長
3	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	議案第 61 号・ 地方独立行政法人那覇市立病院 の定款の制定について	定款制定の目的について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、病院事業管理者、関係部長
4	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	議案第 61 号・ 地方独立行政法人那覇市立病院 の定款の制定について	定款第 1 条に定める「目的」が、独立行政法人化でなければ果たせない理由を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、病院事業管理者、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
5	我如古 一 郎 (日本共産党)	議案第61号・ 地方独立行政法人那覇市立病院 の定款の制定について	定款設定の理由について (1) 18年度が赤字決算になった理由は何か (2) 18年度の減価償却費は幾らか。17年度と比べて幾ら増えたのか。それは、現金の移動のない赤字ではないのか (3) 今後の医療改革で生き残るための独法化というが、大多数の自治体がまだ独法化に移行しない理由は何か (4) 7：1基準の強行実施は、看護師の採用が進まなければ、病棟閉鎖や外来診療の縮小につながるのではないか (5) 独法化で看護師の増員が図れるというが、看護師不足の中で確保できるという根拠は何か (6) 労働基準法第36条（三六協定）協定違反が常態化しているが、独法化で解消する見通しがあるのか。すみやかに締結すべきである。いつするのか
			【答弁を求める者】 市長、病院事業管理者、関係部長